

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 行政情報課

施策名	情報基盤
政策名	持続可能な行財政運営を行う
施策がめざす将来の姿	・市内のどこでも快適な情報通信サービスが提供され、積極的にICTが利用されています。

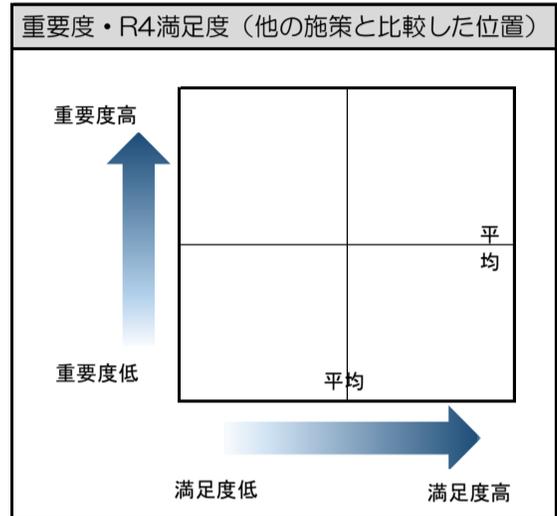
2 施策評価指標

成果指標名	単位	基準	令和4年度目標		令和9年度目標
オンライン申請化可能な制度数	件	4	10		20
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	10	15	15	15	39

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度/単位 (%)
令和3年度

満足度（満足している市民の割合）/単位 (%)		
令和3年度		令和4年度
	➔	
	-	



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

個人番号カードを利用して児童手当等のオンライン手続きが可能になりサービスの継続と周知を進めるとともに、関市独自事業についても、個人番号カードを利用した個人認証によるオンライン手続きについてマニュアルを作成し、事業課の理解を促すとともに導入を推進します。
また、昨年度策定したICTアクションプランについて、各課と協議しながら進めていきます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業名①：行政情報基盤整備運用事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
309,344	LoGoフォーム利用料	→	↗	LoGoフォームとxIDの利用を促し、電子申請の導入業務の範囲を拡大していきます。 RPAの導入業務を増やし、単純作業の置換を進めることで、業務効率の更なる向上を目指します。	
	RPAの推進	→	↗		